

令和5年度第1回岐阜県福祉友愛アリーナ評価員会議 議事要旨

- | |
|-------------------------------|
| 1 日時： 令和5年8月25日(金)10:00~11:30 |
| 2 場所： 岐阜県障がい者総合相談センター3階小会議室 |
| 3 議題： 令和4年度の事業報告について |

【主なご質問・ご意見】

(A 評価員)

- ①障がい者団体へ直接スポーツ教室の案内があったが、今までも行っていたのか。
- ②事業報告書の23ページに避難所としての機能とあるが、対象者は決まっているのか。

(指定管理者)

- ①案内自体は、ホームページ又は館内掲示も含めて3か月ごとに行っている。団体への案内を今後もさせていただきたい。
- ②福祉友愛アリーナは避難所としての指定を受けていないため、対象は決まっていない。避難の際に隣接の福祉友愛プールのバックアップができるよう訓練等も実施している。

(B 評価員)

- ①開館時間の変更以外に、利用者から改善を求める意見は何かあったか。
- ②公共交通機関の不便さは、以前からも課題としてあったと思うが、何か改善はあったのか。
- ③新事業のスポーツウエルネス吹矢教室は、どういった経緯で始めたのか。
- ④広報についての取り組みについて教えていただきたい。よい事業を実施しても、なかなか多くの人に周知できないところが課題だと思う。

(指定管理者)

- ①開館時間の変更以外では、公共交通機関が不便であることを改善してほしいという意見が主である。
- ②公共交通機関である路線バスやコミュニティバスの増便等による改善は、アリーナ単独での解決は難しい。
- ③実際に職員が体験し、高齢者、子ども、障がい者でも誰でもできるスポーツだと感じ、事業を開始した。教室の参加者からも好評である。
- ④現在は、ホームページ等に掲載している。SNS等により個人に対しての広報ができれば、より周知できるのではないかと思うが、全県民の方に周知をするのは難しいと感じている。

(C 評価員)

- ①団体が利用された後、備品をどのように確認しているか教えていただきたい。
- ②圏域別事業に参加された方からはどのような声があるか。
- ③指定管理者としては、圏域別事業についてどのように評価されているか。
参加者が少ないため、費用対効果を見れば、よりよい事業ができないかと思ってしまう。
仕様書内の事業であっても、現場の状況や利用者の声がわかる指定管理者が、設置者に対してよりよい事業への見直しを提案していくべきではないかと思う。

- ④委託費と公課費について、予算と決算では大きく額が異なっている。何か突発的なことがあったのか。
- ⑤一般会計繰出金が多く出ているが、次年度にアリーナのために優先して使われるものか。
- ⑥稼働率及び利用者数ともに目標を上回っているだけでなく、スポーツ教室等の事業も積極的に開催しており、評価できる。

(指定管理者)

- ①貸出簿で毎回何を貸し出したかチェックをし、不備があれば確認している。
- ②来年もまた来るという声があるほか、特に遠方の圏域からの参加者からは好評である。
- ③参加者からは好評だが、参加者が少ないため、どのように広報をするのか、広い圏域内で多くの方が集まりやすい集合場所の選定等が課題となっている。
- ④委託料については、汚れや傷などがあつたフロア床のメンテナンスを実施した。
公課費については、予算どおりの予定で見込んでいたが、決算では減額となった。
- ⑤不測の事態に使うとして積み立てられているが、優先的使用のルールは現状ない。

(D 評価員)

- ①知的障がい者による日本代表強化合宿での100人超の利用は、どのようなものだったか。
日本代表となれるような選手がぜひ多く出てきてほしいため、自分も施設をアピールしていきたい。

(指定管理者)

- ①2泊3日で東京パラリンピック出場の卓球選手を含めて全国から40~50人集まり、岐阜県内での卓球をしている方との交流会を実施した。毎年利用がある。
利用される際には岐阜県の選手との交流も行うため、岐阜県の選手にとっても、レベルアップにつながるよい機会となっている。

(E 評価員)

- ①自分が参加した教室では、重度の自閉症の子たちが参加するには、難しいように感じた。
重度の人でも参加できる教室があるとよいと思う。
- ②最近モルックが人気であり、先日実施した講習会で多数の応募があつた。様々な講習会等を開催しているため、ぜひこちらにも参加していただき、広めていけるとよい。

(指定管理者)

- ①教室のほか、通常の半面フロアの利用等もできるため、ぜひ利用していただきたい。
- ②アリーナの事業でも障がい者の方と一般の方合同で、モルックの大会を計画しているため、それを目玉事業として出来たらよいと思う。
ロコミで聞いて利用しに来るなど、モルック教室へは多くの参加希望がある。